

■9-1-3 請求書の発行処理を行う

該当月の請求書発行の処理を行います。

【ポイント】

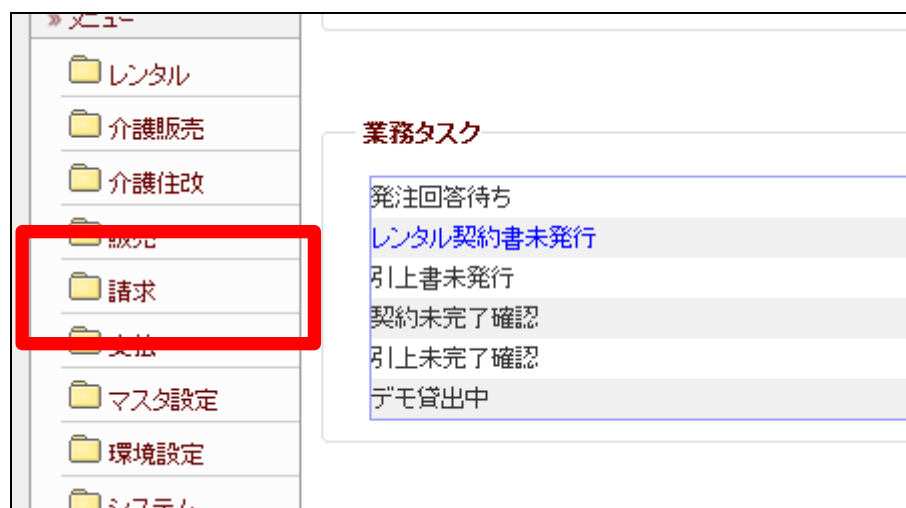
発行される請求書は締日コードに表示された日付が対象となります。締日コードが「05」の場合は5日締めめの請求書が発行されます。

締日コードは次のように表示されます

5日の場合	→	締日コード「05」
10日の場合	→	締日コード「10」
15日の場合	→	締日コード「15」
20日の場合	→	締日コード「20」
25日の場合	→	締日コード「25」
月末日の場合	→	締日コード「99」

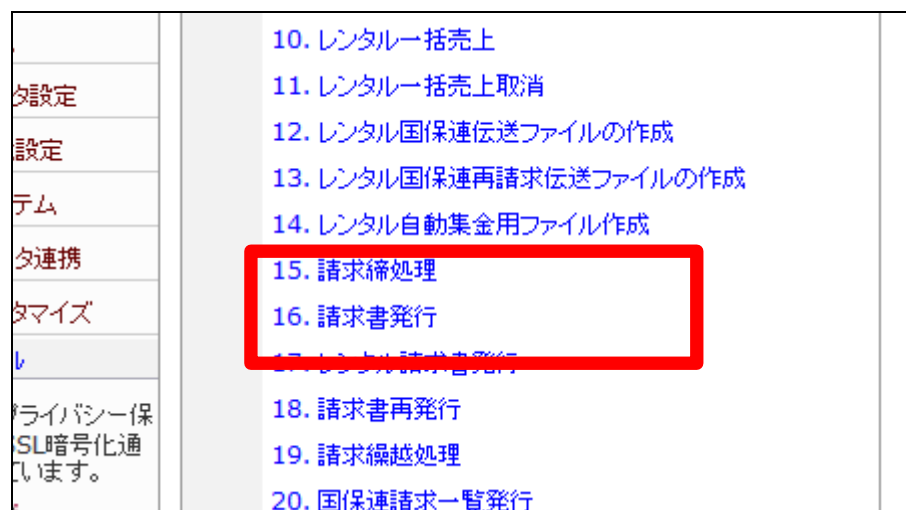
1.

「請求」メニューをクリックします。



2.

メニューが展開されますので、「請求書発行」メニューを選択します。



3.

請求書発行画面が表示されます。

4.

請求書種類を「基本請求書明細」または「基本請求書商品明細」を選択します。

【ポイント】

得意先マスタの入金銀行情報TABの請求書種類に登録された種類で発行されます。

5.

請求書発行項目が画面のようになります。

6.
画面の確認を行い、「次の画面へ」をクリックします。

This screenshot shows a sidebar menu with various folders: 介護販売, 介護住改, サービス計画, 販売, 請求, 支払, マスタ設定, 環境設定, and システム. The main area contains text about invoice processing. A button labeled '次の画面へ' (Next Screen) is highlighted with a red rectangle.

7.
締めコード欄に「05」が表示されます。

【ポイント】

この締め処理は、該当月の5日の売上を締めて売上データを作成する処理を行っています。

This screenshot shows the '請求書の発行を行います。' (Issue Invoice) form. The '締めコード' (Closing Code) field is set to '05' and is highlighted with a red rectangle. Other fields include '今回請求締め日付' (2012/12/05), '請求書種類' (インボイス), '再発行表示' (しない), 'レンタル請求書レイアウト' (基本レイアウト), '請求書自動振替のみ発行する' (いいえ), and '圧着ハガキ表面に社名を表示' (はい). A date field at the bottom shows '2012年12月05日'.

8.
5日の請求書発行処理を行います。

5日の請求書発行処理を行う場合は「発行する」をクリックします。

請求書発行処理を中止する場合は「戻る」をクリックします。

This screenshot shows the same form as in step 7, but with the '発行する' (Issue) and '戻る' (Back) buttons at the bottom highlighted with a red rectangle. The date field now shows '2011年12月'.

9.

「対象データが存在しませんでした」のエラーメッセージが表示されて、締日コード「05」日の請求書発行処理が完了しました。

【ポイント】

得意先に5日締めの上上が存在しないため、上記のエラーが表示されます。エラー表示されますが処理は終了しております。処理を続けて頂いても問題はありません。

【ポイント】

このあと「9-1-4 請求繰越処理を行う」と「9-1-2 請求締め処理を行う」を処理した後、この章の1に戻り処理を進めると締日コードは「10」に変わっています。

